

令和6年度 第1四半期

保証季報

四半期事業概況

月別事業概況

京の企業

有限会社ビゴレ・カタオカ

金融機関紹介

京都北都信用金庫 久美浜支店

お知らせ

「創業塾」に講師を派遣しました

地元美術大学の学生による作品の展示

中丹支所移転のお知らせ

新入職員紹介

与謝野郡 伊根町 / 舟屋

あなたの企業の一員に



京都信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

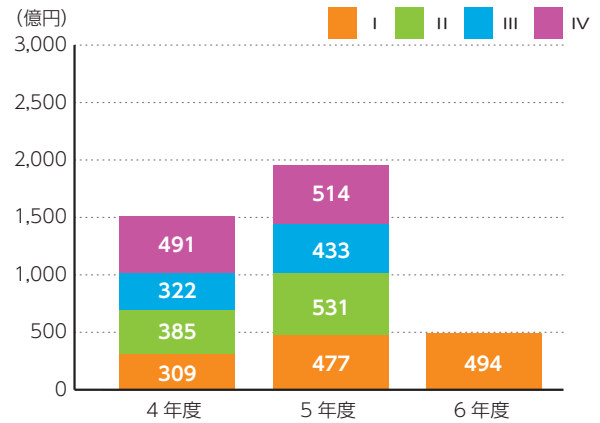




保証承諾

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	2,426	49,357	97.5	103.5
II				
III				
IV				
年度累計	2,426	49,357	97.5	103.5

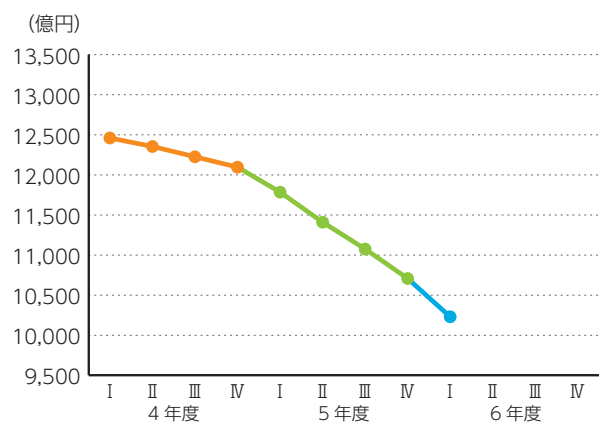


令和6年度第I四半期の保証承諾は、2,426件、493億57百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で97.5%、金額で103.5%となり、件数は前年を下回り、金額は上回りました。

保証債務残高

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	62,069	1,022,915	92.5	86.8
II				
III				
IV				

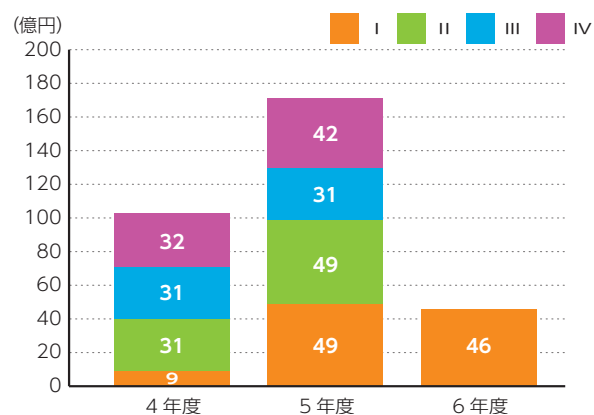


令和6年度第I四半期の保証債務残高は、62,069件、1兆229億15百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で92.5%、金額で86.8%となり、件数、金額ともに下回りました。

代位弁済

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	260	4,602	112.6	94.0
II				
III				
IV				
年度累計	260	4,602	112.6	94.0

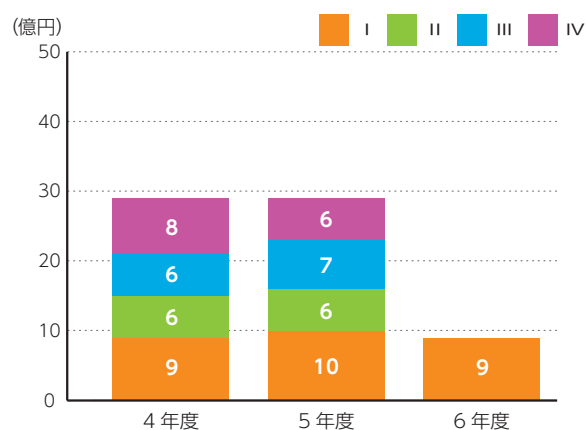


令和6年度第I四半期の代位弁済は、260件、46億2百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で112.6%、金額で94.0%となり、件数は前年を上回り、金額は下回りました。

求償権回収

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	49	912	100.0	91.3
II				
III				
IV				
年度累計	49	912	100.0	91.3



※損害金回収を含む。件数は完済分。

令和6年度第I四半期の求償権回収は、49件、9億12百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で100.0%、金額で91.3%となり、件数は前年度同数、金額は下回りました。

月別事業概況

保証承諾

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	720	14,684	100.0	101.7
5	770	15,618	98.6	104.8
6	936	19,055	94.8	103.9
7				
8				
9				
小計				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	2,426	49,357	97.5	103.5
事業計画	—	180,000	—	—
全国累計	158,639	2,626,918	107.7	115.1

※全国累計は速報値。

保証債務残高

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	62,641	1,045,671	92.1	86.9
5	62,266	1,030,784	92.0	86.4
6	62,069	1,022,915	92.5	86.8
7				
8				
9				
上期平残				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	—	950,000	—	—
全国累計	2,908,342	35,654,365	93.5	90.5

※全国累計は速報値。

代位弁済

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	106	1,626	107.1	83.5
5	79	1,799	103.9	110.7
6	75	1,178	133.9	89.0
7				
8				
9				
小計				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	260	4,602	112.6	94.0
事業計画	—	25,000	—	—
全国累計	11,958	135,194	123.0	123.0

※全国累計は速報値。

求償権回収

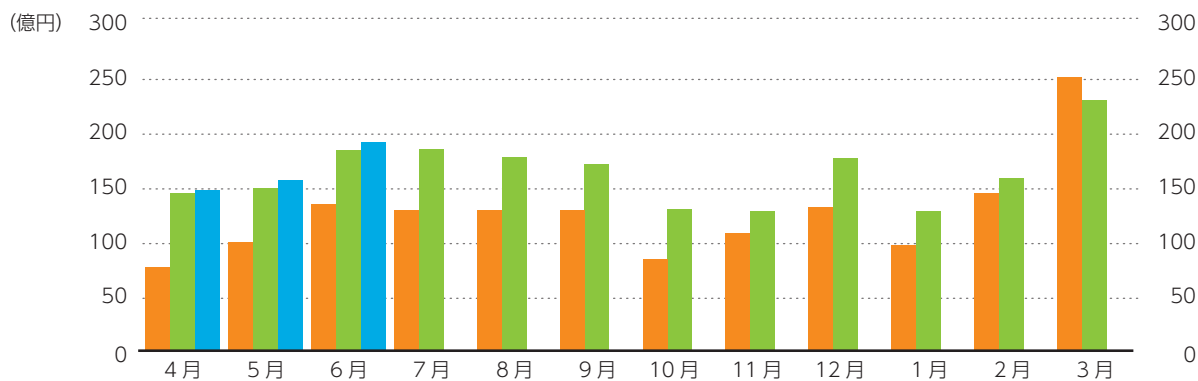
(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	18	270	128.6	79.0
5	18	368	163.6	82.1
6	13	274	54.2	131.1
7				
8				
9				
小計				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	49	912	100.0	91.3
事業計画	—	2,600	—	—
全国累計	—	22,648	—	103.3

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

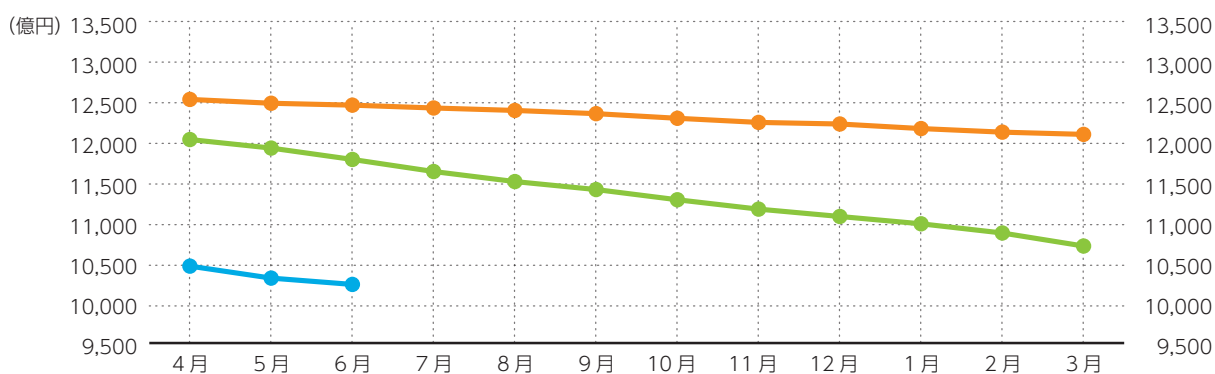
保証承諾

令和4年度 令和5年度 令和6年度



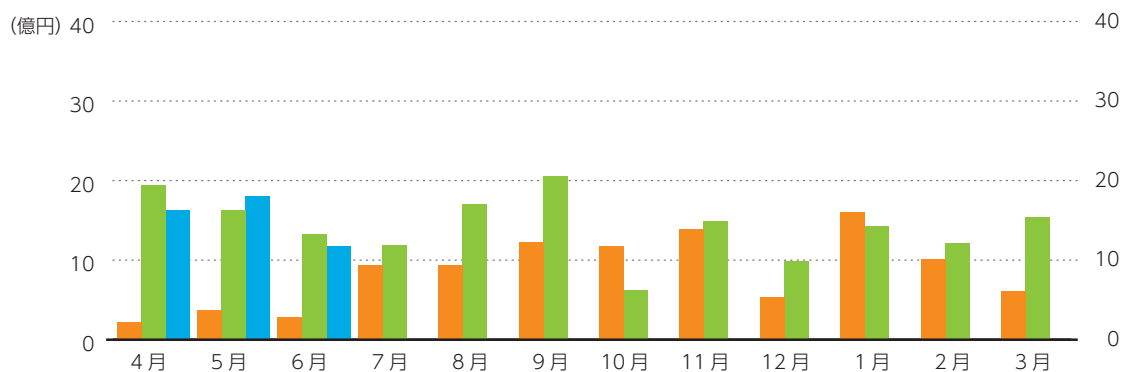
保証債務残高

令和4年度 令和5年度 令和6年度



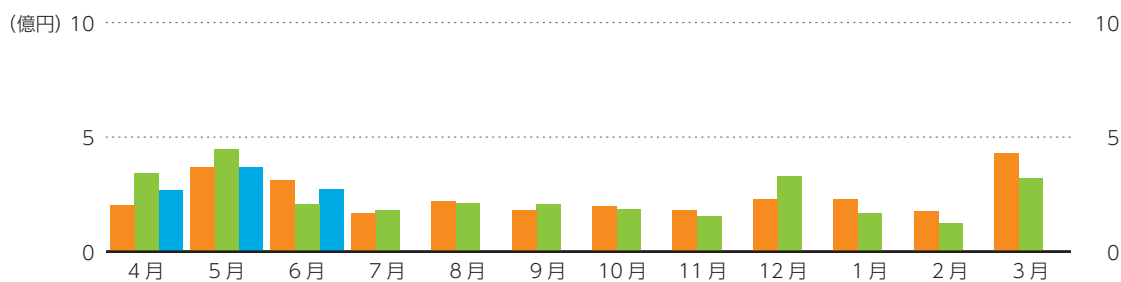
代位弁済

令和4年度 令和5年度 令和6年度



求償権回収

令和4年度 令和5年度 令和6年度



有限会社ビゴレ・カタオカ

有限会社ビゴレ・カタオカは、京都市左京区のスポーツサイクルメーカーで、全ての自転車をオーダーメイドで製作し、販売まで一貫して行っています。

今回、代表取締役 かたおか まさと 片岡 聖登 様に事業の歩みや強み、注力している取組み、今後の展望についてお話を伺いました。

事業の歩みについて伺いました。

当社は、鍛冶屋の家系で生まれた祖父が、当時は高級品であり世に知られていなかった自転車を、家業である鉄の技術を活かして製作したいと考えたことから、1929年に「片岡自転車商会」を創業しました。かつて自転車は、商業用の運搬具として使用されていましたが、戦後の日本では、モビリティの変化によりその役割をバイクに取って代われ、自転車の需要が激減し、多くの自転車店がバイク店に事業転換していきました。片岡自転車商会も同じく事業転換について悩んでいた頃、祖父と父が、ヨーロッパでは自転車がパカンスやレジャーといった楽しむために使われていることを知り、日本でもそのような文化を広めたいと考えました。そして、日本人に合った自転車を作りたいという思いから、1968年にオリジナルブランド「VIGORE」を起こしました。

1982年から二代目の父の熱き想いを受け継ぎ、フレームビルダーとして活動を開始し、常に新しいことにチャレンジしました。自転車を製作するだけでなく、自ら競技者としてロードレースやトライアスロン等の自転車競技に参加しながら、競技用自転車の開発と製作を行い、精度を高めました。

2001年頃からは、競技用自転車製作のノウハウを活かし、街中も楽しめる自転車を模索し始め、2014年にマウンテンバイクとロードバイクの良いところを組み合わせたオリジナルツーリングバイク「山と旅の自転車」、2019

年には、更に乗り心地を進化させた「山と旅の自転車 Plus」を発表しました。

時代に合わせて新しいコンセプトを練り上げ、乗り手が乗る体験を純粋に楽しめるように、これまでのノウハウを活かしながら新しい形へと投影し続けています。



店舗内フレーム工房



山と旅の自転車 Plus



代表取締役 片岡 聖登 様

保証協会へのメッセージ

資金面のサポートだけでなく、専門家派遣サービスを利用して、プレスリリース作成や自社サイトへの集客のアドバイスをいただきました。

保証協会の担当者が、熱意を持って経営支援に取り組んでいただき、一時的な支援ではなく、自社でできるようになるまで、持続的にサポートをしていただいたので、大変ありがたかったです。これからもご支援のほど、よろしくお願い致します。

強みについて伺いました。

当社の強みは、新しい時代とそこに生きる人が追求していることを常に見て、時代と人に合った自転車を提供していこうとする精神です。当社は、代々運営スタイルが異なりましたが、その精神は三代に亘って受け継がれています。

現代社会は、情報が多く溢れ、効率性が追求される時代だからこそ、あらゆるフィールドで自転車に乗る喜びをつくり、人々の移動自体を楽しいものにするため模索し続けています。器具や材料がなければ自分で作り、徹底して乗り味を追求しています。

注力している取組みについて伺いました。

当社では、実際に自転車に乗ってもらい、乗り心地を体感してほしいという想いから、レンタルサービス「VIGORE JOURNEY」や定期的に乗り比べ試乗会を行っています。購入していただいた方だけではなく、そうではない方にも、VIGOREの自転車とともに、京都の街や奥貴船等の山中を巡り、一日特別な体験をしていただく機会を提供しています。国内のお客様をはじめ、海外から観光目的で来られた方にも好評いただいています。

また、様々なコンセプトモデルの自転車の製作にも注力しており、京都の空気感を表現したコンセプトモデル「KYOTO Collection」や、京都の漆芸家・服部一齋氏とのコラボ自転車「70next 知足^{ちそく}」等、スタイリッシュで、京都の風景に溶け込むデザインとなるように工夫を重ねています。2023年には、地域に長年親しまれている事業者

をはじめ、安心安全への貢献、文化の継承、自然環境の保全等、地域に根差して企業活動に取り組んでいる事業者として「京都市輝く地域企業表彰」地域企業輝き賞を受賞しました。京都の更なる発展や、オーバーツーリズム等の問題解決に向けて、引き続き貢献していきたいと考えています。



KYOTO Collection

今後の展望について伺いました。

当社は、「VIGORE との出会いで人の行動変革を起こし人生をより豊かにする」ことを展望として掲げています。現代社会には、外見だけを重視した安価な商品が溢れていますが、モノの本質を知り、永く使用することで、人生をより豊かにできると考えます。今後社会は更に大量の情報に溢れ、消費することも忙しくなっていく中で、

止まりたい時に止まり、脇道に反れ、肌に直接風を感じるという豊かな生き方を送ることができる自転車を時代に合った形で提供していくことが、当社がするべきことなのだと考えています。

VIGORE

有限会社ビゴレ・カタオカ

代表者 代表取締役 片岡 聖登
住所 京都府京都市左京区岩倉南四ノ坪町 55
事業内容 自転車製造・販売業
創業 1929年（昭和4年）





支店の
スローガン

チームワークにより職員一人ひとりの力を
最大限発揮しよう！

少人数店舗の最大の強みは、少人数ならではの店内コミュニケーションの充実です。職員それぞれに得手不得手はありますが、相互に理解し協力することで、職員全員の力を最大限発揮することを目指しています。

支店の沿革

昭和 34 年 3 月
網野信用金庫久美浜支店として開設
昭和 48 年 1 月
現在地に新築移転
平成 8 年 1 月
北京都・丹後中央・網野信用金庫、丹後織物
信用組合が合併し、京都北都信用金庫となる
平成 14 年 11 月
京都北部地域 5 信金（京都北都・福知山・東
舞鶴・舞鶴・綾部）が合併し、現在に至る



〒 629-3404
京都府京丹後市久美浜町 3117-5

支店管内の産業の特色及び中小企業金融の取組みなどについて

当支店管内は京丹後市久美浜町を中心とした広域なエリアで、観光・宿泊業、農業、建設業、漁業等、多種多様な産業が形成されています。山陰海岸国立公園として特色ある景観を持つ久美浜地域は「夏の海水浴」「冬の蟹」が中心の二期型の観光地となっています。旅館・民宿等の宿泊施設は、11月初旬のカニ漁解禁以降、久美浜湾で育った牡蠣が最盛期を迎え、3月終盤まで盛況となります。

保証協会との連携について

コロナ禍の影響から徐々に回復傾向にあるものの、物価上昇や人手不足など様々な経営課題を抱え、事業者を取り巻く環境は未だ不安定な状況にあります。保証協会様には、事業者の早期改善を促すため、伴走支援型特別保証やビジネスモデル再構築支援等で連携いただき、事業者の本業支援に努めています。



支店長の モットー

照顧脚下 (しょうこきゃっか)

自宅近所のお寺の玄関で幼い頃からよく見た禅語で、「自分の足元を見よ」という意味です。何か物事が起きた時に他人のせいにするのではなく、自分を見つめ直し、改善して次に進むことを心掛けています。たとえ失敗しても、自分に矢印を向け改善を図り、再度チャレンジすることが大切だと考えています。

支店長
大槻 晃一様



●これまでで一番心に残る体験

久美浜町では、Uターンや移住者の方々による創業が増加しています。創業資金は、お客様と一緒に事業計画を作成したり、資金のご相談を受けたりと、事業者の想いと悩みを共有しつつ、開業までの過程を共に経験します。過去に担当した創業案件では、無事に開業に至り事業が展開されるのを見て、自分事のように嬉しく感じました。

●職員の方々へのアドバイス

営業活動では、訪問前の事前準備が重要です。HPやSNSからの情報や、事業内容や取引経緯など情報収集を行ったうえで面談に臨みましょう。情報収集に努めたうえで、「わからないことは素直に聞く」ことが一番勉強になります。お客様の懐に一步深く踏み込み、真の課題解決に近づけるよう、共に自己研鑽に励みましょう。

●保証協会へメッセージ

人口減少や少子高齢化の進展に伴い、事業承継や人手不足など地域経済が抱える課題は、益々大きくなっていくことが予想されます。保証協会様との連携による金融支援及び経営支援メニューの活用により、様々な経営課題の解決に向けた取組みを継続していきたいと考えております。今後ともご指導ご協力のほどよろしくお願いいたします。

「創業塾」に講師を派遣しました

令和6年7月6日、京都商工会議所で開催された「創業塾」に当協会職員を講師として派遣しました。

「創業支援について」というテーマで講義を行い、資金調達の方法等について説明を行いました。



地元美術大学の学生による作品の展示

平成30年度から、当協会では京都市立芸術大学と連携し、学生の教育支援を目的に、学生が制作した芸術作品を本所に展示しています。



今年度は、新たに堀 真愛佳^{ほりまなか}氏の作品（日本画）を本所エントランス正面に展示しています。

また、引き続きこれまで展示していた作品も、応接通路に展示していますので、併せてご覧ください。

堀 真愛佳 氏「おやつどき」（日本画）

作品説明：幼い頃から馴染みのある風景を描きました。ささやかな日々の出来事を、日記を綴るように製作しています。

中丹支所移転のお知らせ

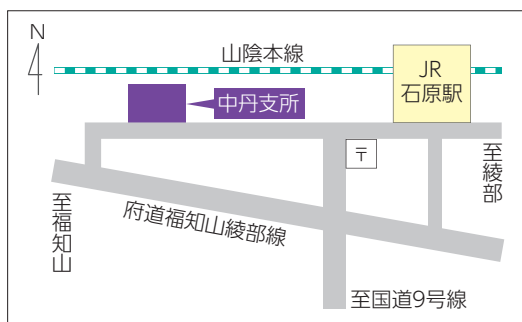
中丹支所の事務所建替えに伴い、長らく仮事務所でご不便をおかけしておりましたが、ようやく新事務所が完成し、令和6年6月24日（月）から元の所在地で業務を再開しました。

新事務所を拠点といたしまして、中小企業支援、地域の活性化のため、これまで以上に努力を重ね、皆様に愛され、親しまれる支所となるよう、役職員一同精進してまいります。

新事務所の特徴と設備

- 京都府産材による CLT 材の活用やガラリ戸と焼杉板を外観に使用し、象徴性のあるデザインとしました。
- Nearly ZEB 性能（ニアリー・ゼロ・エネルギー・ビル）
建築物省エネ法に基づくエネルギー消費性能評価においては、消費エネルギー削減率 79% を達成

移 転 先	
住 所	〒620-0804 福知山市石原2丁目24番地 ※ 仮事務所（福知山市長田野町3丁目1番地1 福知山市企業交流プラザ内）は、令和6年6月21日（金）をもって営業終了
電話番号	(0773) 27-6156（変更ございません）
FAX 番号	(0773) 27-6158（変更ございません）
移 転 日	令和6年6月24日（月）



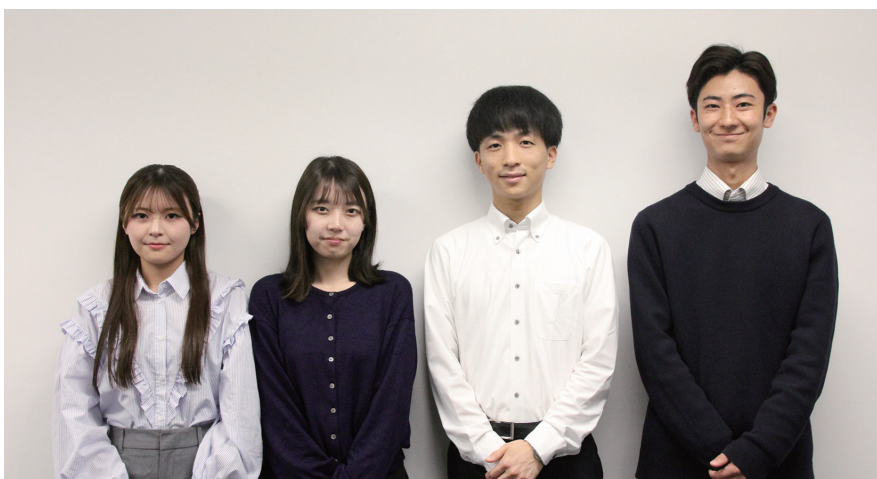
令和6年度 新入職員紹介

今年度は、4名の新入職員を迎えました。

今後は、皆様とお会いする機会も増えると思いますので、ご指導の程、よろしくお願いいたします。

質問事項

- 1 私のモットー
- 2 学生時代に熱中したこと
- 3 今、一番興味があること
- 4 今後の抱負



債権管理部 管理第二課

さい かんた
佐井 幹汰

- 1 「人との出逢いを大切に」です。中学校の担任の先生が毎日口にしていました。この年齢になり、この言葉について考える機会が増えた気がします。
- 2 サッカー観戦です。アルバイト収入の大半を消費し、全国各地へ現地観戦に行きました。旅行も兼ねることができる最高の趣味です。
- 3 野球です。保証協会の近畿ブロック野球大会がありましたので、初任給を使い、野球道具を一新しました。高校の部活動以来ですが頑張ります。
- 4 まだまだ未熟ですが、日々の学習を怠らず、皆様にご迷惑をおかけしないように頑張ります。新人らしく元気でエネルギーに働きたいです！



企画総務部 総務課

しみず ゆい
清水 柚衣

- 1 「思いやりの心を持つこと」です。関わってくださる方への思いやりの心を忘れないように心掛けており、どんな時も思いやりの心を持って業務に努めます。
- 2 旅行です。日本史が好きなので、旅行先にある博物館やお城、神社仏閣は欠かせません。地域色も感じられるのでその点も面白かったです。
- 3 パン屋さんやドーナツ屋さん巡りです。京都にはたくさんのお店があると思うので、お気に入りの美味しいお店を見つけたいと思います。
- 4 未熟な点ばかりですが、1日でも早く一人前になり、信頼される存在として、皆様のお役に立てるようになりたいです。よろしくお願い致します。



企業支援部 保証統括課

むらい ゆうか
村井 優香

- 1 「人間万事塞翁が馬」です。目先のことだけに囚われて一喜一憂するのではなく、広い視野を持って業務に取り組んでいきたいです。
- 2 旅行です。学生時代は、様々な場所へ計画を立て旅行に行きました。その土地ならではの食事や観光地に触れることができ、良い思い出になっています。
- 3 読書です。定期的に読書欲が出ては収まってしまうのですが、価値観や知識を深めるためにも様々なジャンルの本を読んでいきたいです。
- 4 今は業務を覚えていくことに精一杯ではありますが、日々の積み重ねを大事に何事にも主体的に取り組めるようになりたいです。よろしくお願い致します。



企業支援部 企業発展課

なかむら ふみや
中村 文哉

- 1 コツコツと努力することです。何事も諦めずに目標に向かって積み重ねていくことで大きな成果が得られると考えています。
- 2 ダンスです。高校生から始め、特にロックダンスの練習に注力しました。公演などを通して多くの経験ができ、続けてよかったと感じています。
- 3 絶景巡りです。旅行が好きで、よく大自然を見られるところを調べています。今年も国内外の絶景スポットを巡りたいと考えています。
- 4 まだまだ分からないことが多いのですが、一つ一つの業務に対して全力で取り組み、皆様にご貢献できるよう励んでいきます。よろしくお願い致します。

本所

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷
 鉾町78番地 京都経済センター5階

●業務区域 京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●電話

●FAX

保証統括課	課：(075) 354-1011	(075) 354-1061
企業発展課	課：(075) 354-1012	(075) 354-1062
企業支援課	課：(075) 354-1013	(075) 354-1063
経営支援課	課：(075) 354-1015	(075) 354-1065
経生支援課	課：(075) 354-1016	
管理統括課	課：(075) 354-1031	(075) 354-1038
管理第一課・第二課		
総務課	課：(075) 354-1021	(075) 354-1028
(経営監査・コンプライアンス室)		
人事課	課：(075) 354-1022	(075) 354-1028
情報企画課	課：(075) 354-1023	(075) 354-1029

専用相談窓口

●電話

事業承継サポートデスク (075) 354-1018

海外展開サポートデスク (075) 354-1019

創業サポートデスク (075) 354-1020

山城支所

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

●業務区域 宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、相楽郡、綴喜郡、久世郡

●電話

●FAX

保証関係：(0774) 43-8822 保証関係：(0774) 43-8899

管理関係：(0774) 43-8823 管理関係：(0774) 43-8824

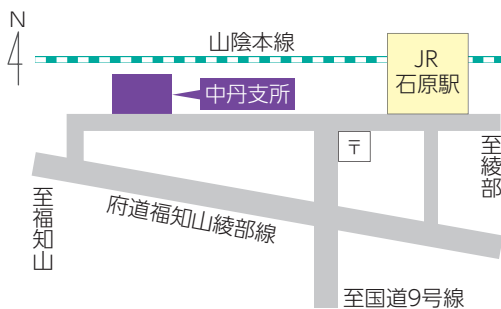


中丹支所

〒620-0804 福知山市石原2丁目24番地

●業務区域 福知山市、綾部市、舞鶴市

●電話 (0773) 27-6156 ●FAX (0773) 27-6158



南丹支所

〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

●業務区域 亀岡市、南丹市、船井郡

●電話 (0771) 22-1041 ●FAX (0771) 22-6737

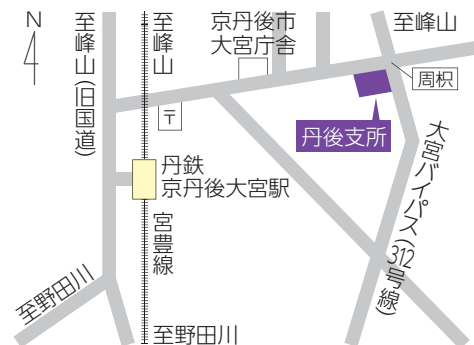


丹後支所

〒629-2503 京丹後市大宮町周枳2226番地3

●業務区域 宮津市、京丹後市、与謝郡

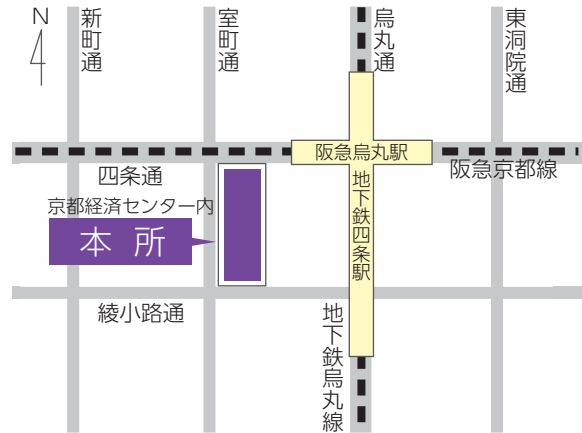
●電話 (0772) 68-0601 ●FAX (0772) 68-0613



お役立ち情報を公式LINEにて随時配信中！
 ぜひ、友だち登録をお願いします！



LINEID @cgc-kyoto



保証季報

令和6年度

第I四半期

あなたの企業の一員に

京都信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO



<https://kyosinpo.or.jp/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

京都信用保証協会は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

